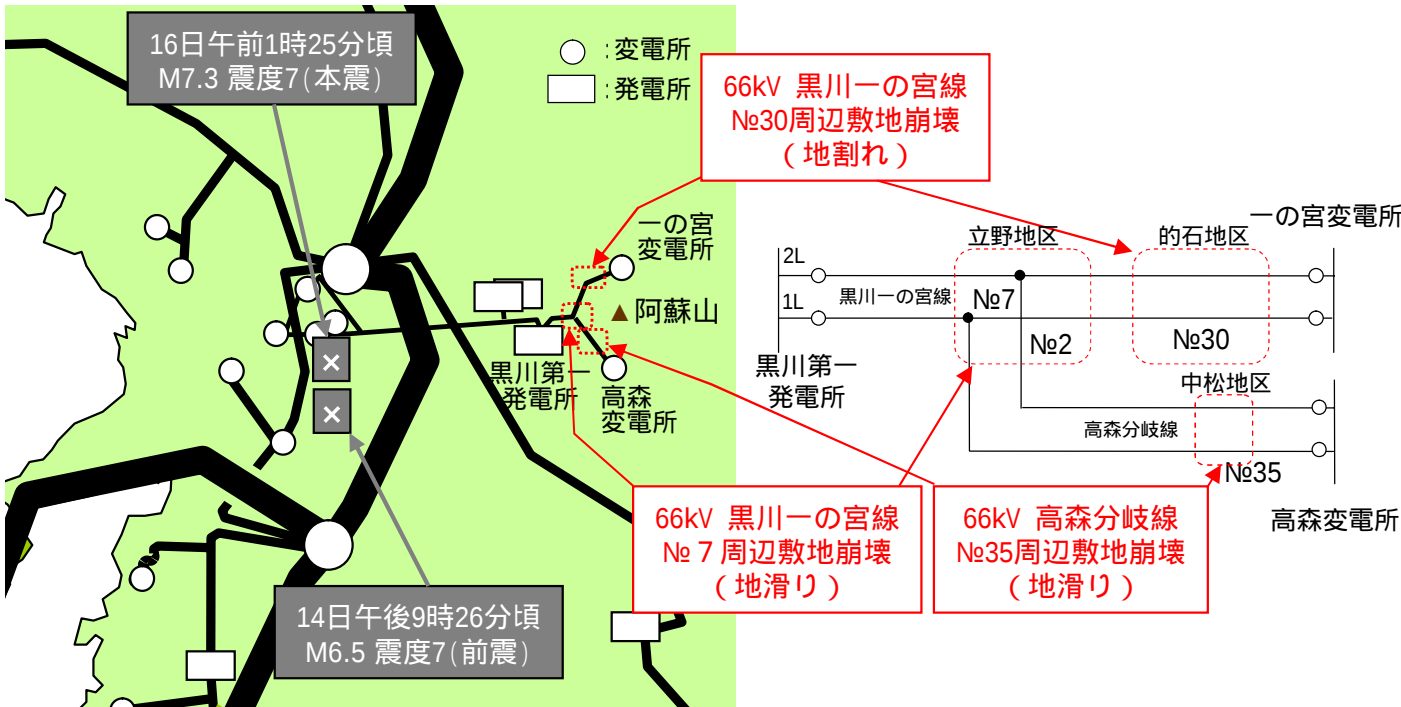


平成28年熊本地震における6万ボルト送電線（黒川一の宮線）の被害状況と復旧概要

1 被害状況

- 平成28年熊本地震により、6万ボルト黒川一の宮線の周辺 3 箇所で大規模な地滑りや地割れが発生しており、鉄塔の傾斜や部材の変形を確認
- 特に、黒川一の宮線№7では、鉄塔基礎近傍まで地滑りが進展しており、鉄塔が傾斜し、隣接鉄塔まで含めた複数鉄塔の倒壊が懸念される状況



2 復旧概要及び体制

- 地滑りや地割れに伴い傾斜・変形した鉄塔は、今後の余震及び降雨等を考慮すると、倒壊のリスクが極めて高いため、新たなルートによる仮復旧工事を実施
- 仮復旧工事は、大規模な地滑りが発生した黒川一の宮線№7周辺（立野地区）と同線路№30周辺（的石地区）、及び分岐線路№35（中松地区）の3地区に分割
- 21日(木)の大雨等により作業を一時中断し、天候回復後の安全確認に時間を要したため、工程を一部見直し
- 社員及び協力会社の総力を結集し、4/27(水)までの復旧完了を目指す
- 復旧工事に必要な人員は、昼夜交代制で協力会社の作業員を最大限投入することで、最大600人程度と想定

被害場所	№7他（立野地区）	№30他（的石地区）	№35（中松地区）
復旧場所	黒川一の宮線 №4～№10 高森分岐線 分岐～№5	黒川一の宮線 №27～№35	高森分岐線 №35
復旧概要	仮鉄塔 2基、仮鉄柱 7基 2.7km×1回線	仮鉄柱 7基 2.0km×1回線	仮鉄塔 1基 0.5km×1回線

3 復旧スケジュール

		4/16 (土)	4/17 (日)	4/18 (月)	4/19 (火)	4/20 (水)	4/21 (木)	4/22 (金)	4/23 (土)	4/24 (日)	4/25 (月)	4/26 (火)	4/27 (水)	
復旧ルート 検討 調査測量		地震発生					降雨のため作業を一時中断	安全対策の実施						
搬入路造成														
基礎工事														
組立工事														
架線工事														
												送電完了		
復旧 要員 (人)	請負先	25	30	250	600	600	520	230	360	330	300	200	200	
	社員	25	25	45	45	45	50	50	50	45	40	40	40	

本工程では今後の余震や降雨による工程遅延は考慮していない。

以上



送電線路経過地図 (1/75,000)

6万ボルト黒川一の宮線

№30他
(的石地区)

一の宮変電所

№7他
(立野地区)

黒川第一発電所

▲ 阿蘇中岳

熊本変電所

6万ボルト高森分岐線

№35
(中松地区)

高森変電所

